

ので、心臓の検査とその管理が必要である。

第10表 災害共済給付の状況からみた事故発生日数 (昭和39年度)

学校種別	給付状況			合 計
	負 傷 疾 病 給 付 件 数	廢 給 付 件 数	死 給 付 件 数	
小 学 校	9,155件	5件	2件	9,162件
中 学 校	9,824	6	9	9,839
高 等 学 校	1,527	0	0	1,527
合 計	8,506	11	5	8,522

(県保健体育課調)

第11表 学校管理下外における水死事故および交通事故発生日数

(水死)

学校種別	年次	
	昭 38	昭 39
小 学 校	9人	35人
中 学 校	7	15
高 等 学 校	4	7
計	20	57

(交通事故)

学校種別	年次			
	昭 38		昭 39	
	件 数	死亡件数	件 数	死亡件数
小 学 校	236件	9件	221件	8件
中 学 校	91	3	87	3
計	327	11	307	11

(県保健体育課調)

[施策の目標]

- (1) 学校、地域社会をふくめた安全活動組織の強化をはかるとともに、「安全指導の手引書」を編集配布し、安全教育の徹底をはかる。
- (2) 安全点検を定期的、継続的に実施し、潜在危険を取り除くことに努める。
- (3) 登下校等の道路に標識を完備し、交通安全教育のための器具を設置する。
- (4) 心電計を整備し、心臓病を主とする健康診断を実施し、特に水泳指導、長距離走等における健康管理の強化をはかる。

[事業計画]

事業名	事業主体	昭和40～45年度		昭和46～50年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
心電計購入	市町村	心電計を購入し、心臓疾患患者発見のため集団検診を実施する。 心電計 2市町村 1台 200千円×60	千円 12,000	(同 左) 心電計 1市町村 1台 200千円×50	千円 10,000
安全指導の手引書編集	県	安全指導の手引書を編集し、配布する。 指導書500円×3,000部	千円 1,500		